

会社沿革

昭和23年5月	中島太一郎が桐生市浜松町2丁目において創業	昭和55年6月	資本金を2000万円に増資
昭和32年6月	業務拡充に伴い、有限会社中太商店と改組	昭和60年7月	五品産業製大型ギロチンシャーをリプレース
昭和38年11月	中島喜与志が社長に就任	平成12年3月	群馬県産業廃棄物処分業の許可を取得
昭和45年7月	現本社工場が完成	平成15年6月	中島光弘が社長に就任
昭和46年1月	五品産業製大型ギロチンシャーを設置	平成17年3月	ISO14001の認証を取得
昭和49年3月	五品産業製オート鉄屑大型プレス機を設置	平成17年11月	埼玉県産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
昭和49年4月	株式会社中太商店と組織拡充 資本金を800万円に増資	平成30年8月	モリタ製プレス機リプレース
昭和53年12月	群馬県産業廃棄物収集運搬業の許可を取得	令和4年4月	新社屋完成
昭和54年6月	資本金を1500万円に増資		



主要設備

天上式マグネットクレーン	2基
プレス機（モリタ製）	1基
切断機（五品製）	1基
80t台貫	1基
放射線検知器	1基

車両設備

油圧ショベル（日立製）	3台	4tユニック車	1台
ショベルローダー（TCM製）	2台	4t平ボディ車	3台
フォークリフト（TCM製）	7台	2tユニック車	1台
トレーラー・大型車	3台	2tダンプ車	2台
4tアームロール車	3台	大型清掃車	1台

